



今回はアイスオペレーションという、南極クラスや講演等で使う氷の採取作業をレポート！今回は海氷上に出るため、後閑次長は講習を兼ねて徒歩で現地へ！



作業場に到着！観測隊の方の背丈よりも大きな氷があります！この氷を崩して梱包、日本に持ち帰ります！ちなみにここは海の上です！



こちらは作業の様子！先ほどの大きな氷の上に登り、氷を採取してゆきます。見ると半袖で作業をする方もいます…。



採取した氷は一か所に集められ、日本に持ち帰るために段ボールに詰めます！なんだか農作物の出荷の様子みたいですね！



なんと、この日は4tもの氷を採取したそうです！氷は貴重な研究材料でもあり、南極教室の教材でもあります！



作業の様子をペンギンが見学に来ました！1/27(土)・28(日)のミサワ感謝祭で、南極クラスを開催します！ペンギンともふれあえます！ぜひお越しください！

【次週予告】

後閑次長のメインミッション『基本観測棟の工事・続編』をお送りします！

南極昭和基地のLIVEカメラ！→

